

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題名】 「脂肪性肝疾患の心血管イベント・糖尿病・腎障害発症・生命予後に関する調査」

【研究対象者】

当院で2000年1月～2026年3月に脂肪肝炎に対する診療を行った成人

【利用している診療情報等の項目】 以下の項目について、研究対象者の診療録から情報を入手し利用する。

- ① 病歴書（医師用）
- ② 血液検査
- ③ 画像検査（CT・MRI・エコー）
- ④ 生理検査（体成分組成分析・心電図）
- ⑤ 病理学的検査（組織）
- ⑥ 感染症検査（ウイルス）
- ⑦ 肝炎ウイルスに対する内服治療内容

【利用の目的】 （遺伝子解析研究： 無）

脂肪性肝疾患は飲酒量がエタノール換算で20g/日以下の非アルコール性脂肪性肝炎(NAFLD: nonalcoholic fatty liver disease)・60g/日以上 of アルコール性肝障害(ALD: alcoholic liver disease)・20～60g/日の中間群を包括する疾患概念です。これらは飲酒量のみによって区別されますが、中間群については確定した分類・病名がないのが現状です。NAFLDの自然史に関する報告はいくつかありますが、脂肪性肝疾患全体の心血管イベント・糖尿病・腎障害・生命予後について、飲酒量や他の肝疾患による差異があるかどうかを検討した報告は少なく、これらを明らかにし、今後の診断・治療につなげていきたいと考えています。

【利用期間】 倫理委員会承認後より2030年6月までの間（予定）

---

【この研究での診療情報等の取扱い】

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 講師 小木曾 智美

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 小木曾 智美

電話：03-3353-8111（内線25116）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7507

Eメール：kogiso.tomomi@twmu.ac.jp